Trilogy100 簡易取扱説明書

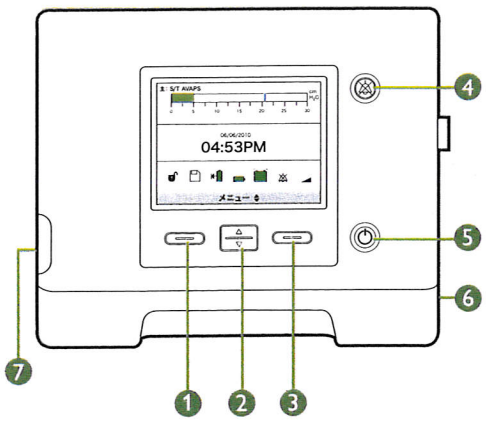
ご使用前に必ず『取扱説明書』をお読みください。

警告： この取扱説明書に記載されている事項は医療手順に優先するものではありません。
トリロジー人工呼吸器は患者の総合的な呼吸機能を代替するものではありません。

注意： 適切な作動のために、堅固で平らな場所に設置してください。
空気循環の妨げになるようなものを、機器の横および下に置かないでください。
正常な作動の為に破損していないフィルタを正しく取り付けてください。
水滴及び水の浸入の恐れがある場所では使用しないでください。

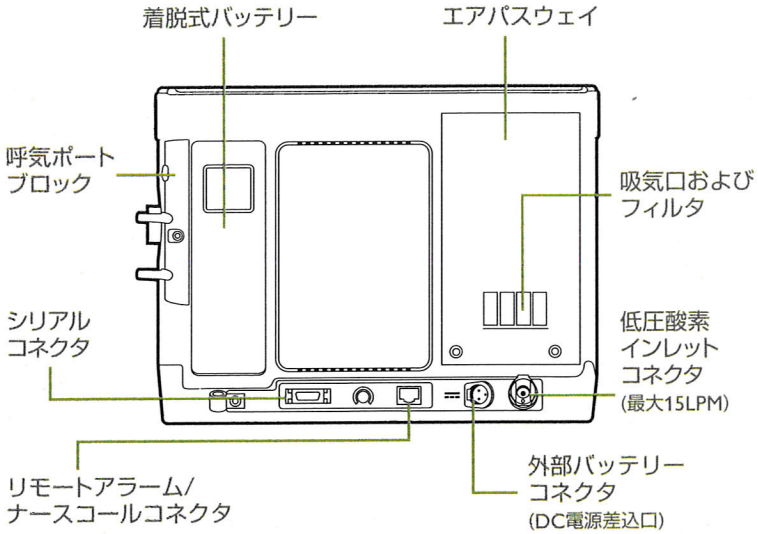
1 外観

前面パネル



1. 左ボタン
2. アップ/ダウンボタン
3. 右ボタン
4. アラームインジケータ/アラーム音停止ボタン
5. スタート/ストップボタン
6. AC電源差込口
7. SDデータカードスロット

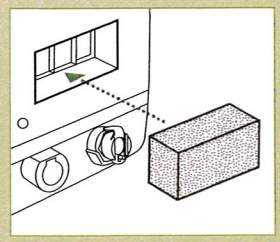
背面パネル



ステータスパネル

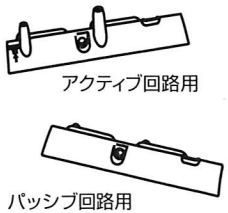
- 最大(フル)メニューアクセスモード
- SDメモリカードが本装置に挿入
- アラーム音停止機能が有効
- ランプ機能が有効
- 着脱式バッテリーの状態
- 内部バッテリーの状態
- 外部バッテリーの状態
- 再充電中

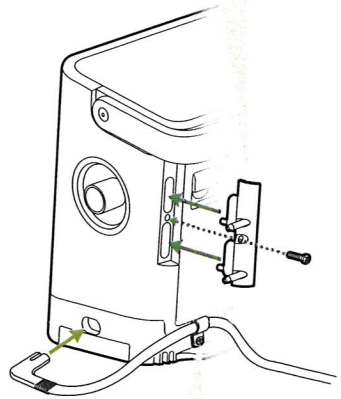
エアフィルタの交換



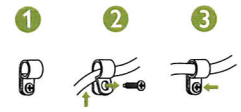
フィルタを取り付けるには、図のようにフィルタ収納部にグレーのフォームフィルタを挿入します。

呼気ポートブロック





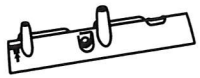
電源コードの保持



2 呼吸回路の構成

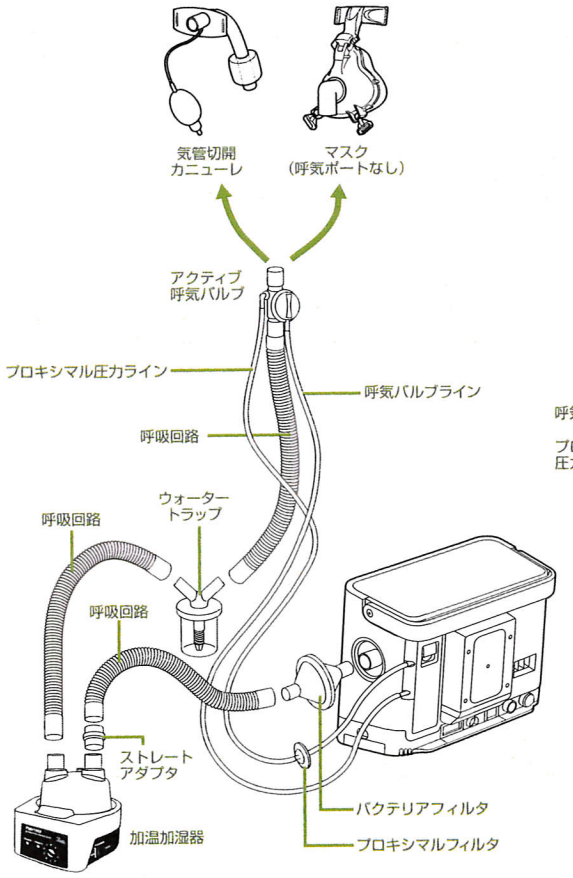
Trilogyの操作前に、目的に合った呼吸回路をセットアップしてください。

アクティブ回路

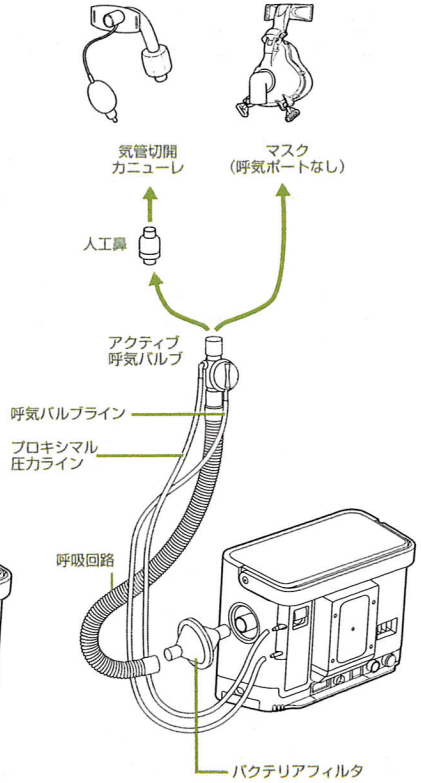


呼気ポートブロック
アクティブ回路用

加温加湿器仕様



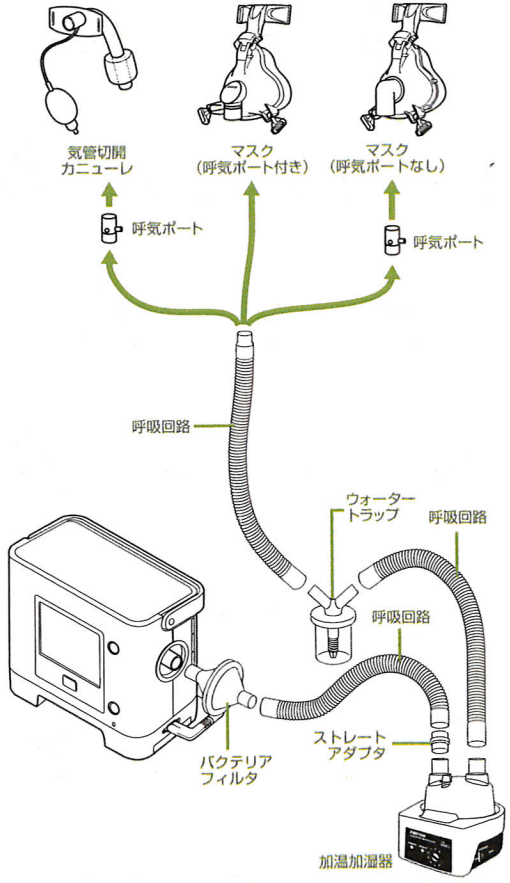
人工鼻仕様



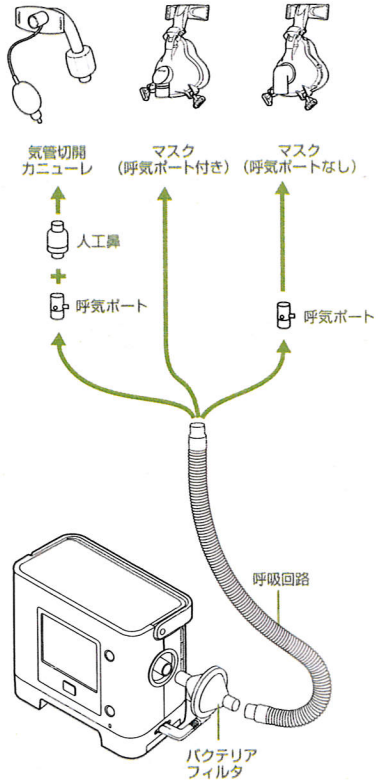
パッシブ回路

呼気ポートブロック
パッシブ回路用

加温加湿器仕様



人工鼻仕様



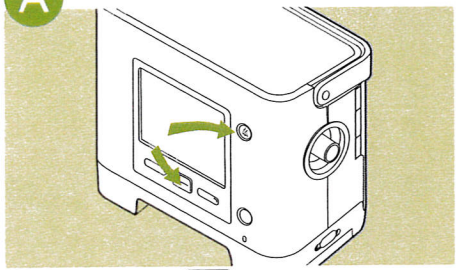
回路タイプが適切に構成されていることを確認してください。

3 呼吸回路の設定

2 でセットアップした呼吸回路に合わせて、予め「回路の種類」を設定します。

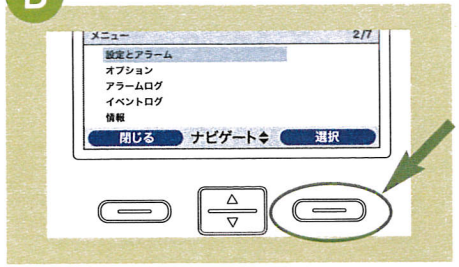
Trilogyの電源がオフになっていることを確認し、以下のステップを進めてください。

A



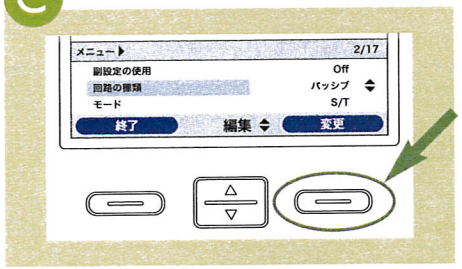
を押したまま を数秒間押して、**セットアップ画面**にアクセスします。

B



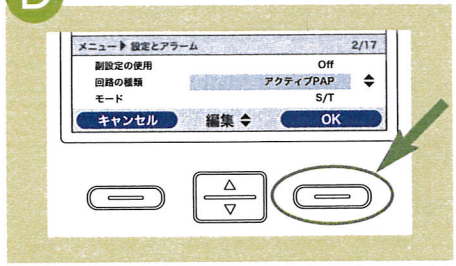
で**設定とアラーム**を選択し 選択 を押します。

C



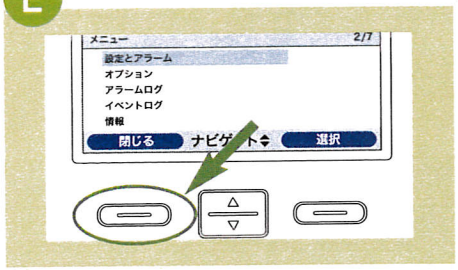
回路の種類を選択し 変更 を押します。

D

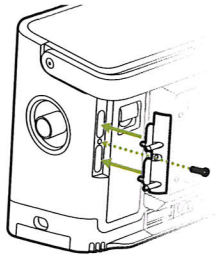


を押して、**アクティブPAP**（アクティブ回路）もしくは**パッシブ**（パッシブ回路）を選択し OK を押して設定とアラームを確認後 終了 を押します。設定とアラームを確認するには 5 設定およびアラームの変更のⒷ～Ⓗを参照ください。

E



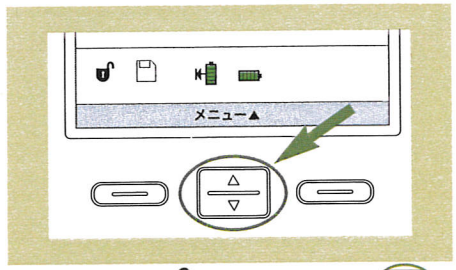
閉じる を押すと、電源が切れます。



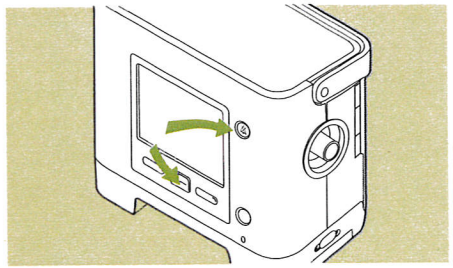
設定完了後、1 2 を参照し、回路の種類に合う**呼気ポートブロック**が取り付けられていることを確認してください。

4 設定項目のアクセス制限

メニュー画面へのアクセス



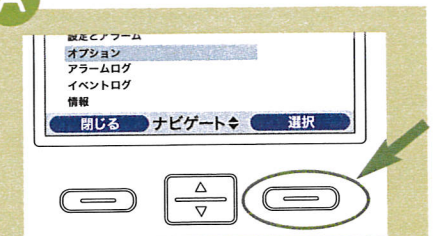
稼働中の画面に の表示がある場合は を押すと**メニュー画面**にアクセスできます。



の表示がない場合や電源オフの場合は 3 のⒶと同様の操作で**メニュー画面**にアクセスします。

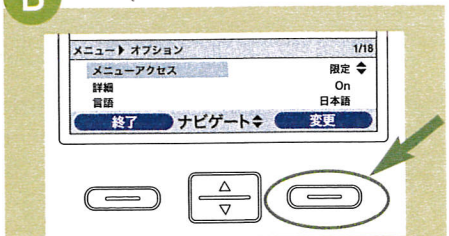
メニューアクセス項目の制限（限定）と制限解除（最大）

A



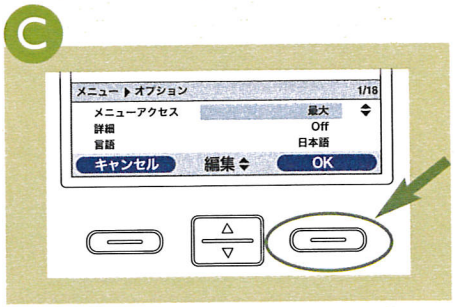
でオプションを選択し 選択 を押します。

B



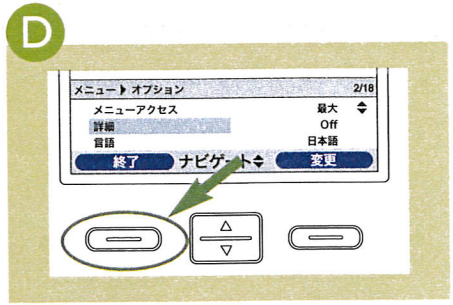
メニューアクセスを選択し 変更 を押します。

C



を押して、**最大**もしくは**限定**を選択し、 OK を押して確定します。

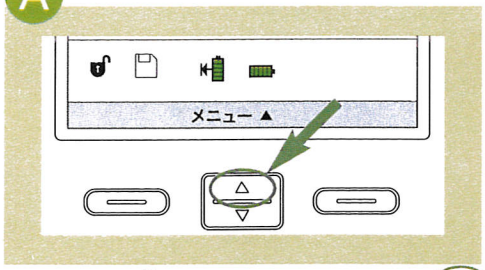
D



終了 を押した後 閉じる を押して、**最初の画面**に戻ります。

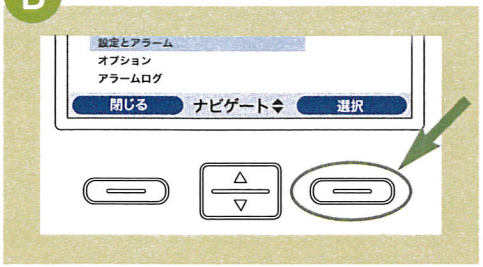
5 設定およびアラームの変更

A



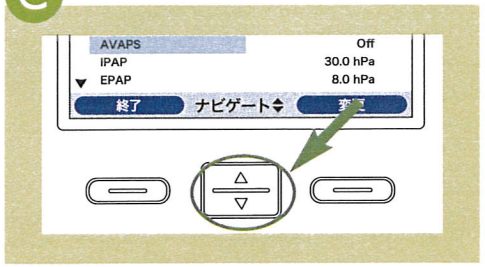
メイン画面に が表示されていることを確認し を押して**メニュー画面**にアクセスします（4 参照）。

B



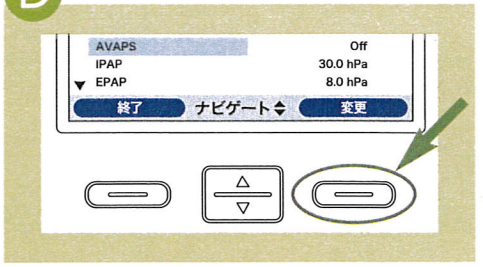
で**設定とアラーム**を選択し 選択 を押します。

C



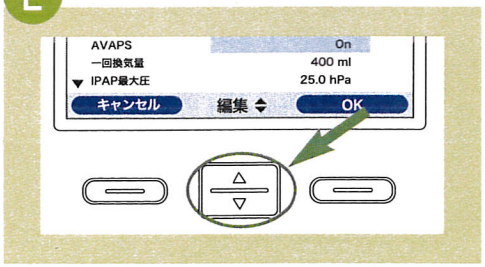
で上下にスクロールさせて変更したい設定またはアラームの項目を選択します。

D



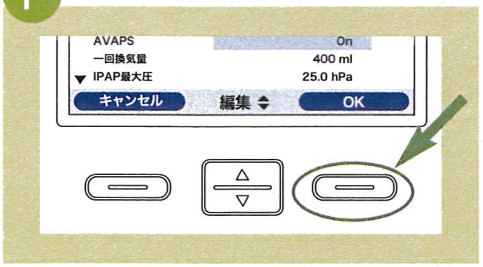
選択されている項目のパラメータを変更するには 変更 を押します。

E



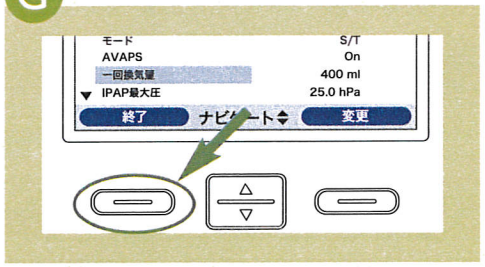
設定値や状況を変更するためには を押します。

F



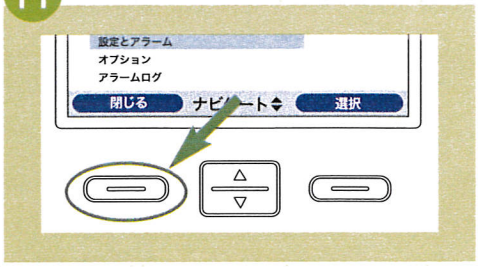
変更した設定を有効にするために OK を押します。

G



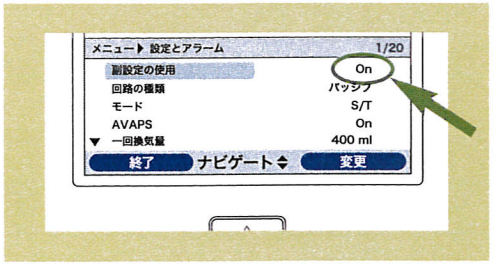
終了 を押すと、**メニュー画面**に戻ります。

H

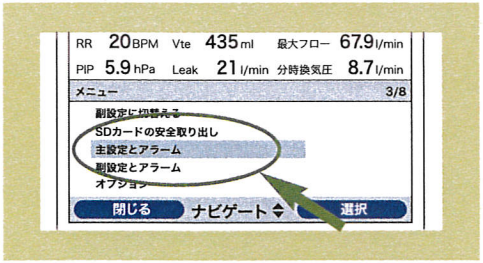


閉じる を押すと、**最初の画面**に戻ります。

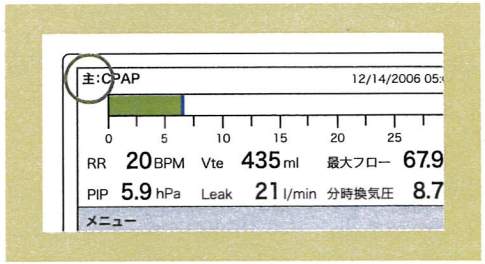
副設定を有効にする



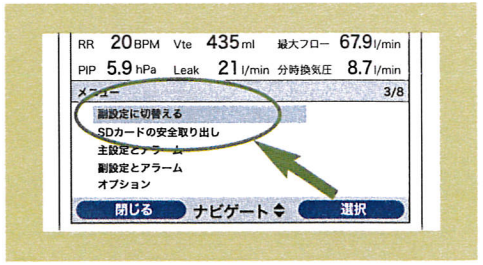
メニュー画面～設定とアラームを選択し、**副設定の使用**を**On**にします。



それぞれの設定はメニュー画面の**主設定とアラーム**、**副設定とアラーム**から設定してください。



主設定での稼働時は画面の左上に「**主**」と表示し、副設定では「**副**」と表示します。



副設定への切替えはメニュー画面の**副設定に切替える**を選択した後、確認画面から はい を押すと有効になります。

6 アラームトラブルシューティング (1)

アラーム内容と画面表示	レベル	アラーム音	対 処
電源消失(表示なし)	高	● ●	・他のAC電源に接続してください。 ・十分に充電されている着脱式または外部バッテリーを接続してください。 ・改善されない場合は弊社各営業所まで連絡してください。
人工呼吸器作動停止	高	■■■■■	・直ちに患者から本装置を取り外し、代替の人工呼吸手段(手動蘇生器または別の人工呼吸器)に切替えてください。 ・弊社各営業所まで連絡してください。
人工呼吸器の点検が必要です	高	●●● ●●	
回路点検してください	高	●●● ●●	・呼吸回路を点検し、ねじれたり挟まれたりしていないことを確認してください。 ・呼吸回路が適切に接続されていることを確認してください。
回路リーク低下	高	●●● ●●	・パッシブ回路の呼気ポートが塞がれていないか確認してください。 ・パッシブ回路の呼気ポートが清潔で正常に機能しているかどうかを確認してください。
呼気圧上限/ 下限	高	●●● ●●	・患者の呼吸数を確認してください。 ・呼吸回路を点検し、ねじれたり挟まれたりしていないことを確認してください。
内部酸素上昇	高	●●● ●●	・補給用酸素供給源を機器から外してください。 ・外部の酸素供給源の接続を点検してください。
回路外れ	高	●●● ●●	・回路の接続を確認してください。 ・多量のリークがある場合にはリークを修正してください。
無呼吸	高	●●● ●●	・患者の状態を確認してください。 ・アクティブ回路を使用している場合は、プロキシマル圧力ラインを点検し、挟まれたり結露したりしていないことを確認してください。
Vte上限/下限 Vti上限/下限 呼吸回数上限/下限 分時換気量上限/下限	高	●●● ●●	・患者の状態を確認してください。
吸気圧上限	中～高	● (初回と2回目) ●●● (連続3回) ●●● ●● (連続10回)	・患者の状態を確認してください。 ・呼吸回路を点検し、ねじれたり挟まれたりしていないことを確認してください。 ※問題が継続するとアラームのレベルが上がります。
吸気圧下限	高	●●● ●●	・患者の状態を確認してください。 ・呼吸回路にリークがないか、または回路が外れていないかを確認してください。 ・アクティブ回路を使用している場合は、プロキシマル圧力ラインを点検し、挟まれたり結露したりしていないことを確認してください。

アラーム発生時の標準的な対処順序

1. アラームが発生。
2. 患者の安全を確認してください。
3. アラームの内容を確認してください。(アラーム音停止ボタンを1度押すとアラームが消音できます。)
4. 上記アラーム対応表を参照し、問題を解決してください。
5. アラームの原因が改善されたことを確認し、リセットボタンを押してアラームをリセットしてください。

6 アラームトラブルシューティング (2)

アラーム内容と画面表示	レベル	アラーム音	対 処
バッテリー電圧低下	中～高	●●● (「中」残量約20分) ●●● ●● (「高」残量約10分)	・別のバッテリーに切り替えてください。 ・または、AC電源に切り替えて、電圧が低下したバッテリーを再充電してください。 ・バッテリーを再充電してもアラームが繰り返し発生する場合は、バッテリーを交換してください。
高温	中～高	●●● (「中」レベル) ●●● ●● (「高」レベル)	・機器の近くに熱源がないかを確認してください。 ・インレットフィルタを点検し、必要に応じて交換してください。 ・冷却用通気孔が塞がれていないことを確認してください。 ・機器を内部バッテリーまたは着脱式バッテリーで動作させている場合は、涼しい場所に移動するか、AC電源または鉛酸バッテリーに切り替えてください。
着脱式バッテリー要交換	低 または 高	●● (「低」レベル) ●●● ●● (「高」レベル)	・着脱式バッテリーを交換してください。 ・着脱式バッテリーを交換する間、代替バッテリーまたはAC電源に切り替えてください。
キーパッドが押されたままです	低	●●	・キーが機器のケース内に引っかかっていないか確認してください。 ・アラームが繰り返し発生する場合は、弊社各営業所まで連絡してください。
温度が原因でバッテリー放電が停止しました	情報	●	・機器の近くに熱源がないかを確認してください。 ・冷却用通気孔が塞がれていないことを確認してください。
温度が原因でバッテリーが充電しません	情報	●	・機器の近くに熱源がないかを確認してください。 ・冷却用通気孔が塞がれていないことを確認してください。 ・機器が冷たすぎる場合は、機器が温まるようにしてください。
バッテリーが充電しません	情報	●	・内部バッテリーの場合は代替の人工呼吸手段(手動蘇生器または別の人工呼吸器)に切替えて、弊社各営業所まで連絡してください。
外部バッテリーを点検してください	情報	●	・外部バッテリーへの接続を確認してください。 ・使用可能な場合は、他の外部バッテリーと交換してください。
バッテリーが消耗しました	情報	●	・残量がゼロになったバッテリーを他のバッテリーと交換するか、またはAC電源(使用可能な場合)に切り替えてください。
AC電源外れ	中	●●● (「中」レベル)	・電源コードを確認してください。 ・電源コードが外れていた場合は接続し直してください。
外部バッテリー外れ	情報	●	・外部バッテリーと機器との接続を確認してください。
着脱式バッテリー外れ	情報	●	・着脱式バッテリーと機器との接続を確認してください。
バッテリーで起動	情報	●	・バッテリーの状態をチェックしてください。 ・バッテリー電源で機器を作動させられる時間を判断してください。
カードエラー	情報	●	・SDデータカードの書き込み保護スイッチを確認してください。 ・SDデータカードを取り出し、交換してください。

販売名：トリロジー
医療機器承認番号：22100BZX01080000
高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

機器のトラブルは...
24時間対応、安心の技術サポート

平日 9:00～18:00の受付	夜間・土日休日の受付
地域営業所・出張所・駐在	(平日18:00～翌9:00、土・日曜日・祝祭日)

製造販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号 フィリップスビル
マーケティング部 03-3740-3245
www.philips-respironics.jp

機器安全センター
フリーダイヤル **0120-633-881**

© 2010 Philips Respironics GK
PN 1072109 120507 R2-S Printed in Japan